

2018年原因分析に関するアンケート 回答集計表(分娩機関)

			回答	
問1	原因分析報告書の各パート毎の記載量(文字数)について、それぞれのパート毎にあてはまる番号に1つ○を付けてください。	事例の概要	(1)多すぎる	5 (1.7%)
			(2)やや多い	41 (13.9%)
			(3)ちょうどよい	242 (82.3%)
			(4)やや少ない	5 (1.7%)
			(5)少なすぎる	1 (0.3%)
		脳性麻痺発症の原因	(1)多すぎる	2 (0.7%)
			(2)やや多い	25 (8.5%)
			(3)ちょうどよい	254 (86.1%)
			(4)やや少ない	11 (3.7%)
			(5)少なすぎる	3 (1.0%)
		臨床経過に関する医学的評価	(1)多すぎる	5 (1.7%)
			(2)やや多い	19 (6.4%)
			(3)ちょうどよい	257 (87.1%)
			(4)やや少ない	12 (4.1%)
			(5)少なすぎる	2 (0.7%)
今後の産科医療向上のために検討すべき事項	(1)多すぎる	3 (1.0%)		
	(2)やや多い	20 (6.8%)		
	(3)ちょうどよい	252 (85.7%)		
	(4)やや少ない	17 (5.8%)		
	(5)少なすぎる	2 (0.7%)		
			回答	
問2	原因分析報告書の各パート毎の記載内容のわかりやすさについて、それぞれのパート毎にあてはまる番号に1つ○を付けてください。	事例の概要	(1)とてもわかりやすかった	59 (20.1%)
			(2)まあまあわかりやすかった	144 (49.0%)
			(3)どちらともいえない	78 (26.5%)
			(4)少しわかりにくかった	11 (3.7%)
			(5)とてもわかりにくかった	2 (0.7%)
		脳性麻痺発症の原因	(1)とてもわかりやすかった	52 (17.6%)
			(2)まあまあわかりやすかった	124 (41.9%)
			(3)どちらともいえない	102 (34.5%)
			(4)少しわかりにくかった	15 (5.1%)
			(5)とてもわかりにくかった	3 (1.0%)
		臨床経過に関する医学的評価	(1)とてもわかりやすかった	52 (17.6%)
			(2)まあまあわかりやすかった	132 (44.6%)
			(3)どちらともいえない	96 (32.4%)
			(4)少しわかりにくかった	14 (4.7%)
			(5)とてもわかりにくかった	2 (0.7%)
今後の産科医療向上のために検討すべき事項	(1)とてもわかりやすかった	55 (18.6%)		
	(2)まあまあわかりやすかった	127 (43.1%)		
	(3)どちらともいえない	99 (33.6%)		
	(4)少しわかりにくかった	12 (4.1%)		
	(5)とてもわかりにくかった	2 (0.7%)		
			回答	
問3	問2で(4)、または(5)を選択された方にお聞きします。わかりにくかった(理解できなかった)点は何ですか。(複数回答可)	(1)文章が堅苦しく、内容がわかりにくかった	6 (9.8%)	
		(2)医学的評価の定義(一般的である、一般的ではない等)がよくわからなかった	13 (21.3%)	
		(3)断定的な表現が少ないためわかりにくかった	12 (19.7%)	
		(4)記載内容が細かく、要点がわかりにくかった	7 (11.5%)	
		(5)その他	4 (6.6%)	
※ 上表の%は、問2の(4)と(5)の合計に対する割合である。複数回答あり。				

		回答	
問4	原因分析が行われたことは良かったですか。	(1)とても良かった	130 (43.9%)
		(2)まあまあ良かった	121 (40.9%)
		(3)どちらとも言えない	34 (11.5%)
		(4)あまり良くなかった	10 (3.4%)
		(5)非常に良くなかった	1 (0.3%)
		回答	
問5	問4で(1)または(2)を選択された方にお聞きします。原因分析が行われて良かった点は何か。(複数回答可)	(1)原因がわかったこと	111 (44.2%)
		(2)分娩機関や医療スタッフに対するご家族からの不信感が軽減したこと	52 (20.7%)
		(3)第三者により評価が行われたこと	209 (83.3%)
		(4)今後の産科医療の向上に繋がること	163 (64.9%)
		(5)知識習得に繋がったこと	92 (36.7%)
		(6)振り返る良い機会になったこと	169 (67.3%)
		(7)改善すべき点が明確になったこと	126 (50.2%)
		(8)その他	1 (0.4%)
※上表の%は、問4の(1)と(2)の合計に対する割合である。複数回答あり。			
		回答	
問6	問4で(4)または(5)を選択された方にお聞きします。原因分析が行われて良くなかった点は何か。(複数回答可)	(1)結局原因がよくわからなかったこと	7 (63.6%)
		(2)分娩機関や医療スタッフに対するご家族からの不信感が高まったこと	6 (54.5%)
		(3)公正中立な評価だと思えないこと	9 (81.8%)
		(4)今後の産科医療の向上に繋がるとは思えないこと	7 (63.6%)
		(5)その他	2 (18.2%)
※上表の%は、問4の(4)と(5)の合計に対する割合である。複数回答あり。			
		回答	
問7	原因分析報告書を院内で周知、活用されましたか。	(1)周知、活用した	228 (77.0%)
		(2)何もしていない	68 (23.0%)
		回答	
問8	問7で(1)を選択された方にお聞きします。院内でどのように周知、活用されましたか。(複数回答可)	(1)院内でカンファレンスや事例検討会等を開いた	111 (48.7%)
		(2)院内幹部のみに回覧を行った	37 (16.2%)
		(3)院内の分娩に係った産科のみに回覧を行った	87 (38.2%)
		(4)院内のこの事例に係ったすべての部門に回覧を行った	41 (18.0%)
		(5)院内で対応マニュアルを策定もしくは改訂した	41 (18.0%)
		(6)その他	12 (5.3%)
※ 上表の%は、問7の(1)に対する割合である。複数回答あり。			
		回答	
問9	問7で(2)を選択された方にお聞きします。院内で周知、活用されなかった理由をお答えください。(複数回答可)	(1)原因分析報告書受領前に事例検討会、カンファレンス実施済みのため	22 (32.4%)
		(2)医学的評価において悪い評価がなかったため	12 (17.6%)
		(3)検討すべき事項について指摘がなかったため	12 (17.6%)
		(4)産科閉鎖、閉院のため	4 (5.9%)
		(5)今後行う予定	21 (30.9%)
		(6)その他	9 (13.2%)
※ 上表の%は、問7の(2)に対する割合である。複数回答あり。			

		回答
問 1 0	原因分析報告書の「5. 今後の産科医療向上のために検討すべき事項」の「1) 当該分娩機関(搬送元分娩機関)における診療行為について検討すべき事項」および「2) 当該分娩機関(搬送元分娩機関)における設備や診療体制について検討すべき事項」に検討すべき内容が記載されている場合にお伺いします。記載内容はお役に立ちましたか。	(1)役に立った 241 (95.6%)
		(2)役に立たなかった 11 (4.4%)
問 1 1	問10で(2)を選択された方にお聞きします。役に立たなかった理由をお答えください。	
<p><主な記入内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事例の本質に関わりのない事項だったため。 ○非現実的な内容だったため。 ○すでに検討や対策は終了していたため。 		
未回答の質問があったもの等があり、各回答の合計が返送数と合わない質問があります。		